



「笠間の栗」に関わる全ての方々の所得向上を目指して 日本一の栗産地から儲かる笠間の栗産地へ

～背景～

笠間市は、これまで「日本一の栗産地づくり」と称して笠間の栗のPRを行い、生産振興及びブランド化に取り組んだことで、一定の知名度を得られてきたところです。今後さらなるブランド力の向上と推進体制の強化のため、栗に関わる組織を一本化し、「儲かる笠間の栗産地」を目指して、様々な分野から「笠間の栗」について考える新たな組織を設立します。

設立にあわせ、日本を代表する生産・加工事業者である岐阜県の恵那川上屋の代表 鎌田氏を招聘し、基調講演を開催します。ぜひご参加ください。

■日時 令和4年8月20日(土) 14時から

■場所 友部公民館 3階 大ホール
(笠間市中央3-3-6)

■講演 講師：(株)恵那川上屋(岐阜県恵那市)
代表取締役 鎌田 真悟 氏

表題：良質な栗の生産とブランド力の向上

※14時から新組織の設立総会を行い、14時30分頃から講演会を予定しています。

～(株)恵那川上屋のご紹介～

所在地：岐阜県恵那市大井町2632-105 (本社 恵那狭店)

代表者：代表取締役 鎌田 真悟

経歴：創業1964年/設立2008年

経営理念：「環喜、貫喜、大歓喜」

岐阜県恵那、中津川地域で収穫された高品質な栗を中心に和洋菓子の製造・販売をしている。岐阜県内8店舗、東京都1店舗、愛知県1店舗の計10店舗を運営しています。

